

TRY FOOTBALL FIELD ご提案書

- 👉 「プール」を「フットサル&多目的広場」に用途変更
- 👉 省スペース・低コストでの多目的フットサル施設運営



Copyright(C) bloom+LLC./Hiroyuki Kato

ブルームプラス合同会社 花等

はじめに、

スイミングプールを運営する上で、人件費・家賃の次に水光熱費のコスト比率が非常に高い事は承知の通りです。新型コロナウイルス影響に加えて今般の世界情勢の急激な変化に伴い、ほぼ全ての分野で物価高騰が生じ、同じくエネルギー分野（電気・ガス・水道・燃料）でも価格が高騰しております。水光熱費前年対比125%~150%とも言われております。

スイミングスクール部門に於いては、スクール料金の若干の値上げ等で厳しい状況は変わらないがなんとか凌いでいるかと思えます。しかしスクール事業をされていない総合型スポーツクラブでは、プールの利用料は月会費に含まれており水光熱費増はそのまま支出増に加算され、非常に厳しい収支に追い込まれます。

小中学校のプール運営については、上記に合わせて温暖化（猛暑）の影響で夏場での屋外カリキュラムの変更を余儀なくされ、熱中症対策に対する影響やその他様々な問題が顕著に表れております。

そこで、「プール」の事業転換する選択肢もご検討すべきかと思えます。



「プール」を「フットサル&多目的広場」に用途変更！

プール運営対策①、

建替や大規模改修の時期を迎え、プール設置ありきではなく多様な観点からの検討・評価が行われ、プール授業のあり方そのものから見直されているケースも少なくない。安全確保のために複数の教員配置を行わねばならない授業編成上の難しさ、指導や維持管理に対する教員の負担感、ほとんどが夏休みを除いた6月～9月にしか授業が出来ない屋外プールの特性、それ故に猛暑や豪雨といった天候に左右される近年の状況、学校施設のなかでも一般・地域開放が進んでいない現状などが、主な課題として挙げられる。これらに、一昨年来の新型コロナウイルス対策が追い打ちをかけている。

【学校プールの拠点化】近隣数校で拠点校となる学校のプールを共同利用するもので、複数校のプール施設の整備・維持が不要となることから、大幅なコスト削減効果が見込まれる。また、維持管理についても拠点校に依存することのない体制が考慮されている。他方、移動手段や介添の確保が新たに必要となる、拠点校が屋外プールの場合に天候によっては学校間の授業調整がより煩雑になるなど、教員の負担増を招いているケースも見受けられる。

【公営プールの活用】公営プールを近隣数校で共同利用するもので、これも複数校のプール施設の整備・維持が不要となることから、大幅なコスト削減効果が見込まれる。加えて、維持管理は通常通りの運営者が担うことから、この点での学校及び教員の負担は解消される。また、公営プールが屋内温水プールの場合には授業可能時期が拡大するほか、児童・生徒の身体に与える負荷も軽減される。他方、自治体内の公営プールに限られる場合、すべての学校に展開するのは現実的ではない。また、「場所借り」のみで安全管理や指導は教員が担う場合、人的配置の困難さや教員負担の軽減効果は限定的である。

【民間プールの活用】民間プールを近隣数校で共同利用するもので、指導・安全管理及び維持管理は通常通りの運営者が担うことから、この点での学校及び教員の負担は大きく軽減されるとともに、インストラクターの専門的な指導も受けられる。また、ほとんどが屋内温水プールのため、授業可能時期が拡大するとともに児童・生徒の身体に与える負荷も軽減される。他方、全国的に見て民間プールは公営プールの半数以下であるとともに、存在する場所にも偏りが見られるため、恩恵を享受できるのは一部の学校に限られる。また、利用する児童・生徒の人数や回数、委託費の設定によっては、施設減によるコスト削減効果が相殺される可能性もある。

上記の通り、メリット（効果）とデメリット（懸念）の双方があり、どれかに方針を一本化できるのは環境に恵まれた一部の自治体のみである。実際には、自治体の実情及び環境を踏まえながら上記及び1校1プールをミックスさせた取り組みが現実的であり、そうしている自治体が多い。

【水泳授業の一律廃止】先に挙げた学校設置基準及び学習指導要領の記載を踏まえ、水遊びや水泳の心得や事故防止等については教室での座学で学ぶこととし、実技授業については廃止するものである。この数年、自治体レベルで廃止を決定したところが散見される。

プール運営対策②、

【支出↓ダウン】

「トライフットボールフィールド」は、スイミングプールとは違い、水光熱費（電気・ガス・水道・燃料）ランニングコストが大幅に削減できます。まず水道代、ガス代、燃料代はプール設備を停止している為にほぼかかりません。当然電気代（空調、照明）はかかってきますが、プールの水光熱費とは比較になりません。

【売上↑アップ】

更に、別途で売上が上げられます。

- ①コート使用料
- ②チーム会費（会員、ビジター）
- ③スクール費（年代別）
- ④スクールユニホーム費
- ⑤別途レッスン費
- ⑥その他コートレンタル費

※レンタル以外で、スタジオプログラムや各種研修、セミナー、イベント等も開催できます。

プール維持管理費(概算)、

【支出／水光熱費関係】 → 25m × 7コース

※2,500,000円／月額 (水道、電気、ガス、重油、ろ過機など／人件費別途)

30,000,000円／年額

※店舗オープン時はプールに人が泳いでいなくとも常にかかってくる経費です。
オープン1時間前にはプール設備を稼働させ、室内温度、水温、水質管理などの作業が発生致します。

用途変更に伴う試算(概算)①、

【支出】

支出/現行プール		
項目	金額	
	月額	年額
水道		
電気		
ガス		
重油		
ろ過機		
合計	2,500,000	30,000,000



支出/TRYコート(用途変更)		
項目	金額	
	月額	年額
電気	80,000	960,000
工事費リース料(7年)	370,423	4,445,076
↑手数料含む概算		
合計	450,423	5,405,076

工事費(概算)	
壁工事	4,140,000
同上用金具	2,970,000
人工芝	5,347,500
同上用床コンクリート	2,587,500
防球ネット	2,574,000
設置工事+経費	2,400,000
合計	20,019,000

※工事費用をリースにする事で、用途変更の支出を抑え毎月の経費として計上可能。

支出1/5.5

用途変更に伴う試算(概算)②、

【収入】	
スクール会員数	320
月会費売上	1,920,000
利用料売上	600,000
その他売上	300,000
売上合計(月額)	2,820,000
年間合計(年額)	33,840,000

【メリット】

- ①年間30,000千円の経費が掛かっていたのが、TRYコートに用途変更するだけで、年間経費5,400千円まで圧縮(1/5.5)。
- ②フットサルスクール子供会員320名以上を集め、成人コートレンタルなどでの付帯の売上を上げれば、月間約2,820千円の売上が見込めます。
- ③年間で~~△30,000千円(赤字)~~ → 28,430千円(黒字)にする事も可能。
- ④リース期間(7年)終了後の8年目以降は更に年額+4,445千円の利益増!

※多目的なTRYコートに用途変更する事で経費を最大限に抑えて売上を伸ばす!

内装工事をリース(ローン)で！

※内装工事をリース(ローン)取引する事も可能！

経営は総額コストよりも手元資金を残すこと

経営は総額コストよりも手元キャッシュが必要です。

その理由は、設備投資を行うとその後、ほとんどの場合初月は赤字からスタートします。

赤字から黒字転換するのに気合と根性で乗り切れるのであればいいのですが、そういうわけにはいきません。必要なのは手元資金です。手元資金に余裕があれば、赤字期間を乗り越え黒字転換するまでチャレンジし続けられます。利益が出れば、かかった金利コストは回収できます。経営のポイントは総額コストがあがっても支払いを遅らせて、手元資金に余裕を持たせることとなります。経営が安定してきて、預金残高が増える状況になれば繰り上げ返済すれば、未経過利息はかかりません。

繰り上げ返済を視野に入れながら、借りれるタイミングで借りておいた方がいいです。

【取扱会社】

内装工事リース株式会社

東京都豊島区東池袋一丁目10番1号 住友池袋駅前ビル4階

※リースに限らず、日本政策公庫や銀行融資を並行して3つの審査で進める事をお勧めします。

内装工事リース(ローン)は審査期間も短く審査通過実績も多数ございます。

※当リースで事業を進めたい場合は必ずブルームプラス合同会社へお問い合わせください。

項目	内容
取扱信販・リース会社	銀行系等の大手信販会社及びリース会社
お申込対象者	個人事業主・法人(開業予定者も可)
物件価格	10万円～1億円
対象物件	内装工事全般、看板、設備、備品、家具など (内装工事のみでも対象)
返済期間	最長7年(84回)
利率(年率)	所有物件の工事 年率5.9% (事業者向けのローンは標準で15%のため内装工事 ローンは非常にお安くご利用頂けます) 賃貸物件の工事 年率5.9%
審査結果までの期間	最短当日、標準2営業日
審査に必要なもの	・WEBアンケートに回答頂くのみ (所要時間5分) ※記入・押印不要で審査 ※審査通過後のキャンセル可能
審査までの流れ	・お問合せ頂く (電話にて詳細説明と審査案内で10分程度) ・審査準備(所要時間5分) ・審査 ・審査結果(審査から最短当日、標準2営業日) ・工事開始 ・工事完了 ・ローン実行 ・毎月返済

会社概要(運営会社)

商号	株式会社 LOHAS
設立	2011年12月13日
代表者	中澤文秀
本社	東京都小平市学園東町1-2-33
連絡先	TEL 042-349-3770
URL	http://www.tryfoot.com
加盟団体	社団法人日本トライフットボール協会
実績	①トライフットボールフィールド 一橋学園 東京都小平市学園東町1-2-33 ②トライフットボールフィールド 西宮浜 兵庫県西宮市西宮浜1-37 ③トライフットボールフィールド 新潟 新潟市東区豊1-1-20 アクシーユタカ 2階
商標・特許	トライフットボール商標登録



会社概要(企画提案・施設工事会社)

商号	ブルームプラス合同会社
設立	2016年1月4日
代表者	花等寛将
本社	山形県山形市内表104-7
支店	東京都渋谷区代々木5-38-6
連絡先	TEL 080-5472-7983
URL	http://www.bloom-plus.com/
加盟団体	社団法人日本トライフットボール協会
商標・特許	トライフットボール特許取得(2024年4月～)



特許・商標登録

特許：2010-272065



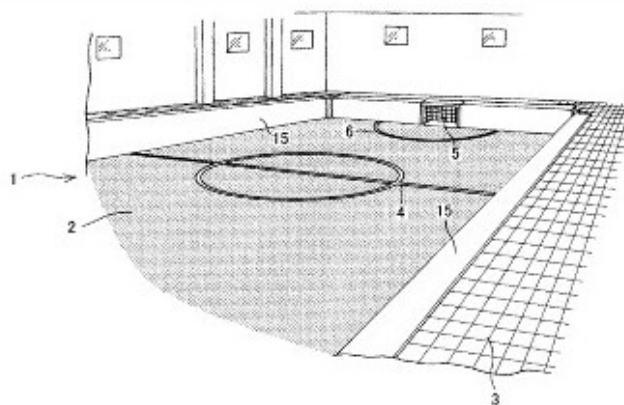
(54)【発明の名称】 トライフットボール競技場

(57)【要約】 (修正有)

【課題】トライフットボール競技場に関し、特に既存のプール等の施設を利用することによって、トライフットボール競技施設を建設する際のコストを抑え、かつ競技の観戦に階段状の観客席等を設けることなく、競技を観戦することができるトライフットボール施設を構築する。また、より少ない人数でフットボールを楽しむことができるトライフットボールに親しむ機会を与える。

【解決手段】既存の設備を利用したトライフットボール競技場1であって、競技の観戦位置3より低い位置に必然的に形成されたコート2の両側に作成されたゴール部5と、ゴール部5を取り付ける構造体と、コート2を構成する、上記既存の設備の周囲に設けられた弾性部材15とを有する。

【選択図】図1



登録
商標

(190)【発行国・地域】日本国特許庁(J P)

(450)【発行日】平成23年7月5日(2011.7.5)

【公報種別】商標公報

(111)【登録番号】商標登録第5415231号(T5415231)

(151)【登録日】平成23年6月3日(2011.6.3)

(541)【登録商標(標準文字)】

トライフットボール

(500)【商品及び役務の区分の数】2

(511)【商品及び役務の区分並びに指定商品又は指定役務】

第35類 フットサルに関する商品の販売に関する情報の提供

第41類 フットサル場の提供、フットサルコートの提供、フットサル競技のための運動施設の提供

【国際分類第9版】

(210)【出願番号】商願2010-40835(T2010-40835)

(220)【出願日】平成22年5月24日(2010.5.24)

(732)【商標権者】

【識別番号】511067536

【氏名又は名称】株式会社トライフットボールジャパン

【住所又は居所】神奈川県横浜市神奈川区栄町1番地1

【法区分】平成18年改正

【審査官】熊谷 道夫

(561)【称呼(参考情報)】トライフットボール、トライ

【検索用文字商標(参考情報)】トライフットボール

【類似群コード(参考情報)】

第35類 35B01

第41類 41J01

トライフットボールとは？

(1) プールをサッカー場に用途変更

プールの形状をそのまま利用し、壁にはゴムパット施工&ゴール施工、床は人工芝施工、プール周りと天井には防球ネット施工を施すだけで「トライフットボールフィールド」が完成です。
※壁は独自技術で施工しております。

(2) 省スペース・低コストでサッカー施設運営

プール施設をそのまま再利用する事で、解体コストを削減と最低限の施工内容でフットサルコートが完成します。

(3) プール施設以外でも同仕様のフットサル施設施工が可能

「トライフットボールフィールド」はプールの再利用以外でも空駐車場や様々な空地で施工が可能です。
※規定サイズが必要です。

トライフットボールとは？



「トライフットボールは、壁に囲まれサッカーやフットサルよりもさらにコンパクトで、エキサイティングかつオフェンシブなフットボールです。」

(1) 少人数・省スペースでスピーディーなプレーができる

フットサルコート約2分の1のフィールドでのサッカーです。プールからの用途変更や駐車場、屋上などの省スペースを有効活用することができます。また、フットサルより少ない人数（3～4人制）でプレーすることができるため、「人が足りなくて試合ができない」という可能性が少なくなります。

(2) ボールタッチの機会・運動量・得点のチャンスが多い

ゴールキーパーがいなかったため、得点の機会が多く短い時間でも豊富な運動量が求められます。少人数でも壁を有効に使うことでパスコースが格段に増え、サッカーの面白さが失われることはありません。サッカーをはじめてから一度もゴールを決めていなかった息子が初めて得点を決めることができた！！という保護者からの声が一番嬉しい言葉です。

(3) 全面が壁に囲まれたフィールドで、常にボールが生きている

ボールが常に生きており、プレーが途切れることがほとんどありません。壁に囲まれていることで外部を遮断できるため練習に集中することができ、ボールがあっちこっちにいくこともないためボールに触れている時間が多く、特に子どものスクールでは、高い技術の向上が見込まれます。

トライフットボールとは？

アクチュアルタイム！

アクチュアルタイムとは（アクチュアルプレーイングタイム）、実際にプレーが行われている時間で、試合時間から、ボールがピッチから出たりファウルや得点、選手交代などでプレーが止まった時間を引いたものです。Jリーグの平均は55分前後。つまり、プロの試合でもおおよそ40%はプレーしていない時間であることがわかります。一般にレベルが高くなると、アクチュアルタイムは伸びるといわれています。

トライフットボールは、全面が壁で囲まれたフィールドのため、ボールが常に生きており、プレーが途切れることがほとんどありません。短い時間でも豊富な運動量が求められ、ボールタッチ回数とゴールチャンスが多く、サッカーやフットサルの面白さを失うことなく楽しむことができる競技です。

トライフットボールとは？

TRY FOOTBALL FIELD

トライフットボールとは…

『トライ』する回数が最も多いフットボール！

2002年日韓ワールドカップの年。ナイキパークで行われたスコーピオンK.Oがそのモチーフとなっています。フィールドが壁に囲まれていることにより、よりスピーディーに、よりオフensiveなゲームをお楽しみいただけます。

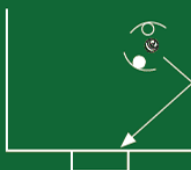
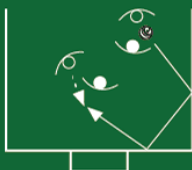
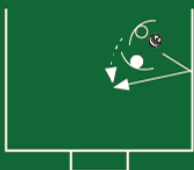
『FREE』 自由なスタイルで **『FRESH』** 新鮮なプレーを **『FUN』** 何よりも楽しんでプレイできるフットボール空間です。

壁を利用したトリッキーなプレイも可能

壁を使え！

頭を使え！

ゴールを奪え！



Jリーガー、元Jリーガーなども多数、このフィールドでプレイしています。

「実にゲーム性の高い面白いコートだね。」

もしラジルにこんなコートがあったらものすごい人気が出る。」

元日本代表FW/ 呂比須ワグナー氏コメント。(平成16年11月28日來場)

利用者のコメント一例

- ・ゲームが途切れないから面白い
- ・たくさんボールに触れる
- ・キーパーがいなくても試合が出来るのが良い
- ・少人数でも出来る
- ・壁とワンツーで相手を抜く感覚が面白い
- ・たくさん動ける
- ・得点がたくさん入るから見ていても面白い
- ・体力に自信のなかった私でもゴールできたり楽しめました etc

新感覚のフットボールをお楽しみください！

壁とネットに囲まれたコートは様々なプレイヤーの味方となってより楽しめるフットボールを演出します。

上級者には、よりスピーディーでオフensiveなゲーム展開を。そして壁を利用したプレーは自由な発想とトリッキーなプレーをより演出します。

ビギナーには、ボールが跳ね返ってくることでプレーが続けられることが最大の利点。ラインからアウトして相手ボールになる、ということはありません。ちょっとしたミスも壁がカバーしてくれてゲームをスムーズに楽しむことができます。

《利用した方々の声》

「ゲームが途切れない」「たくさんボールに触れる」「たくさん動ける」「壁を使って一人ワンツーできる」「キーパーがいなくて全員フィールドプレイヤー」「ゲームが止まらないからたくさん動ける」「得点がたくさん入るから見ていても面白い」

トライフットボールとは？



比較！

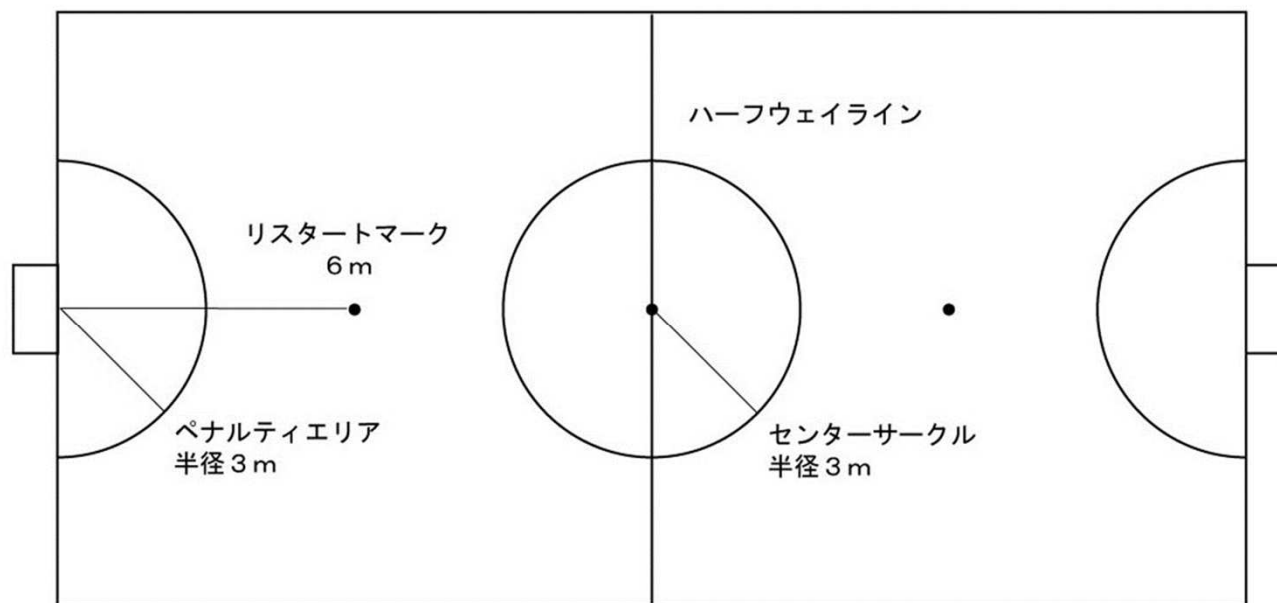
	サイズ (長さ×幅)	面積 (㎡)	ゴール (幅×高さ)	プレイ人数	ゴール キーパー
トライフットボール	幅9m～15m 長さ18m～30m	162㎡ ～ 450㎡	1.8m×0.9m	3～4人	無
フットサル	幅18m～25m 長さ38m～42m	684㎡ ～ 1,050㎡	3m×2m	5人	有
サッカー	幅64m～75m 長さ100m～110m	6,400㎡ ～ 8,250㎡	7.32m×2.44m	11人	有

トライフットボールとは？

トライフットボールのコートサイズ！

ピッチの大きさ
縦：18～30m 横：9～15m

ゴールの大きさ
高さ：90cm 幅：180～200cm



ピッチの四辺は安全な壁で囲まれているものとする。壁の上はネットで囲まれていても良い。
四辺の壁の高さ 90cm～150cm

料金設定(一例)

● スクール

	U-4 《50分》	U-6 《50分》	U-8 《60分》	U-10 《70分》	U-12 《70分》	大人 《90分》
定員	18人	16人	16人	16人	16人	9人
年会費	5,000円	5,000円	5,000円	5,000円	5,000円	5,000円
月会費	5,000円	5,000円	6,000円	7,000円	7,000円	8,000円

● 施設利用料

《30分》	一 般			会 員		
	平日デイトタイム	平日ナイトタイム	土日祝終日	平日デイトタイム	平日ナイトタイム	土日祝終日
インドアコート	4,000円	5,000円	6,000円	3,000円	4,000円	5,000円
アウトドアコート	3,000円	4,000円	5,000円	2,000円	3,000円	4,000円

コンサルティングメニュー

プロジェクトチームを結成し、施設オープンまでの間、万全の体制を整えます。
コンサルティングメニューは、ご希望に応じてカスタマイズし、お見積もりをいたします。

(1) 販促・マーケティング・ブランド

エリア分析、顧客分析、競合施設分析、ロゴ、パンフレット、ポスター、スクール生募集広告

(2) 改修工事

施工業者の仲介、施設全般の設計

(3) 営業・運営・システム

スクール・施設運営マニュアル、運営書類作成、スポーツ関連用品の斡旋、自動販売機業者、価格設定、労務資料作成
ホームページ制作、コート予約システム、会員管理システム、入退室（保護者向け）ナビメール

(4) 人材紹介

施設長、サッカースクールコーチの紹介

(5) その他

送迎車両管理、コーチ研修、勉強会特許使用料

イメージ画像



(before)

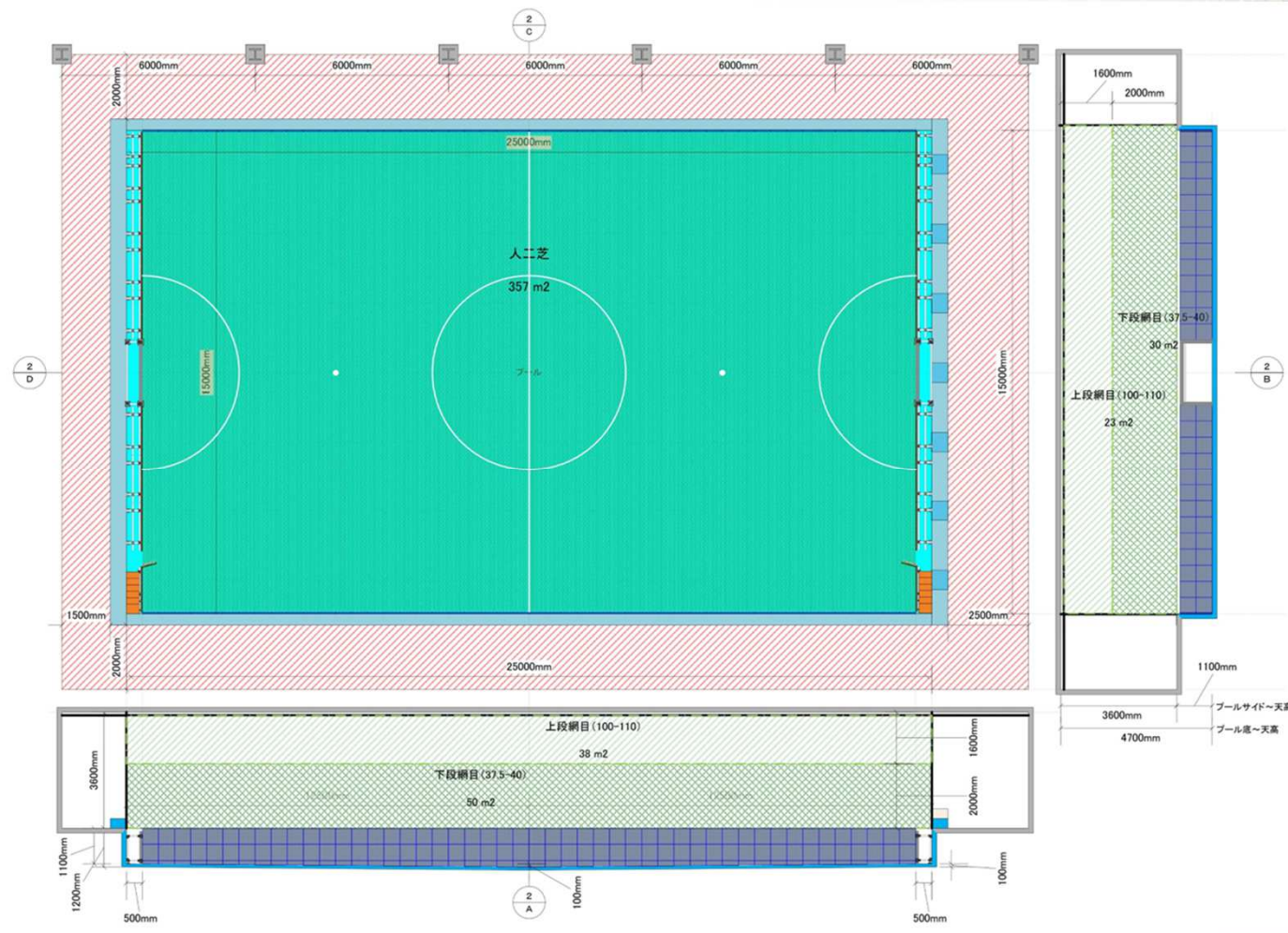


(after)



Copyright(C) bloom+LLC./Hiroyuki Kato

イメージ図面



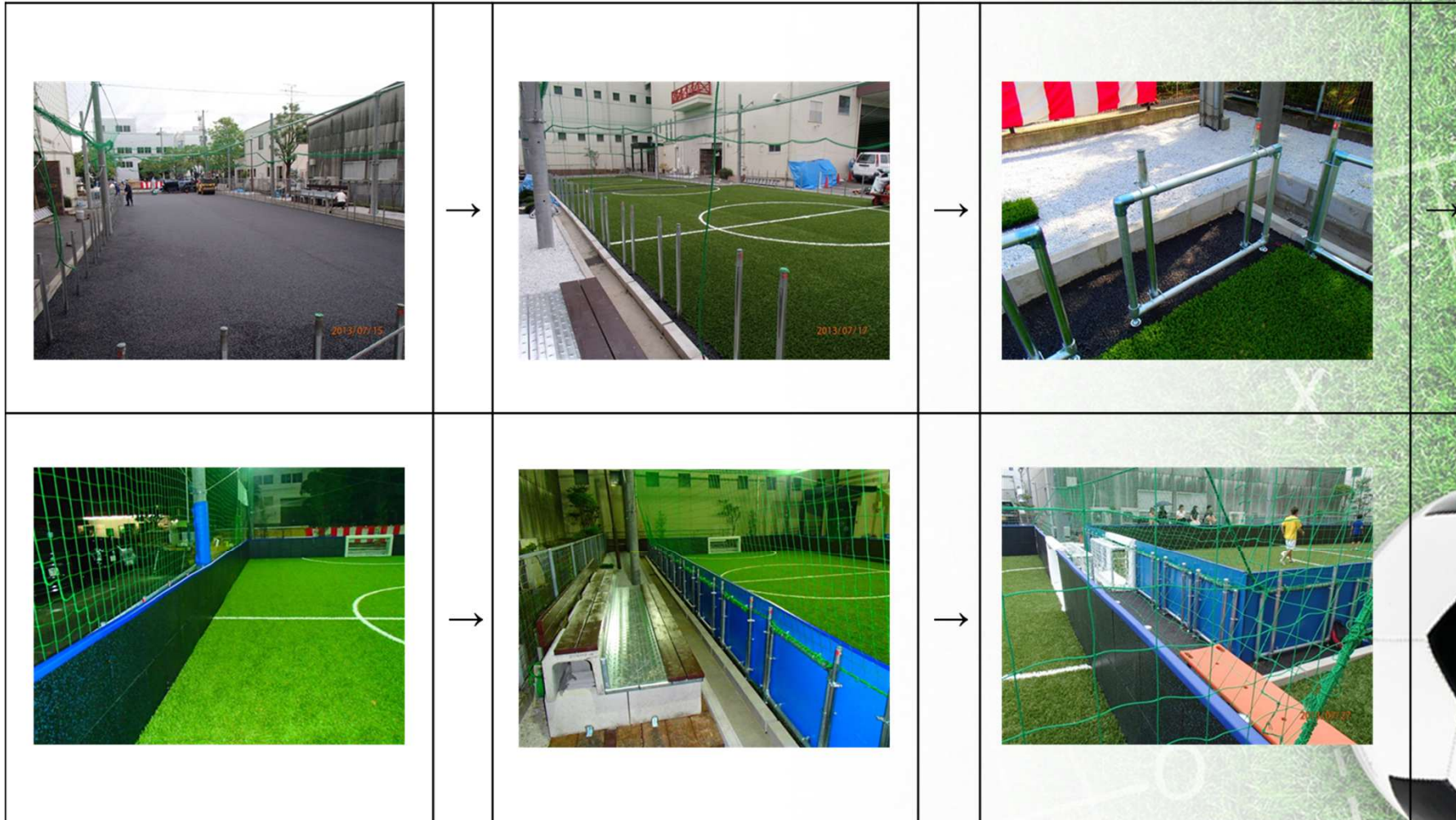
Copyright(C) bloom+LLC./Hiroyuki Kato



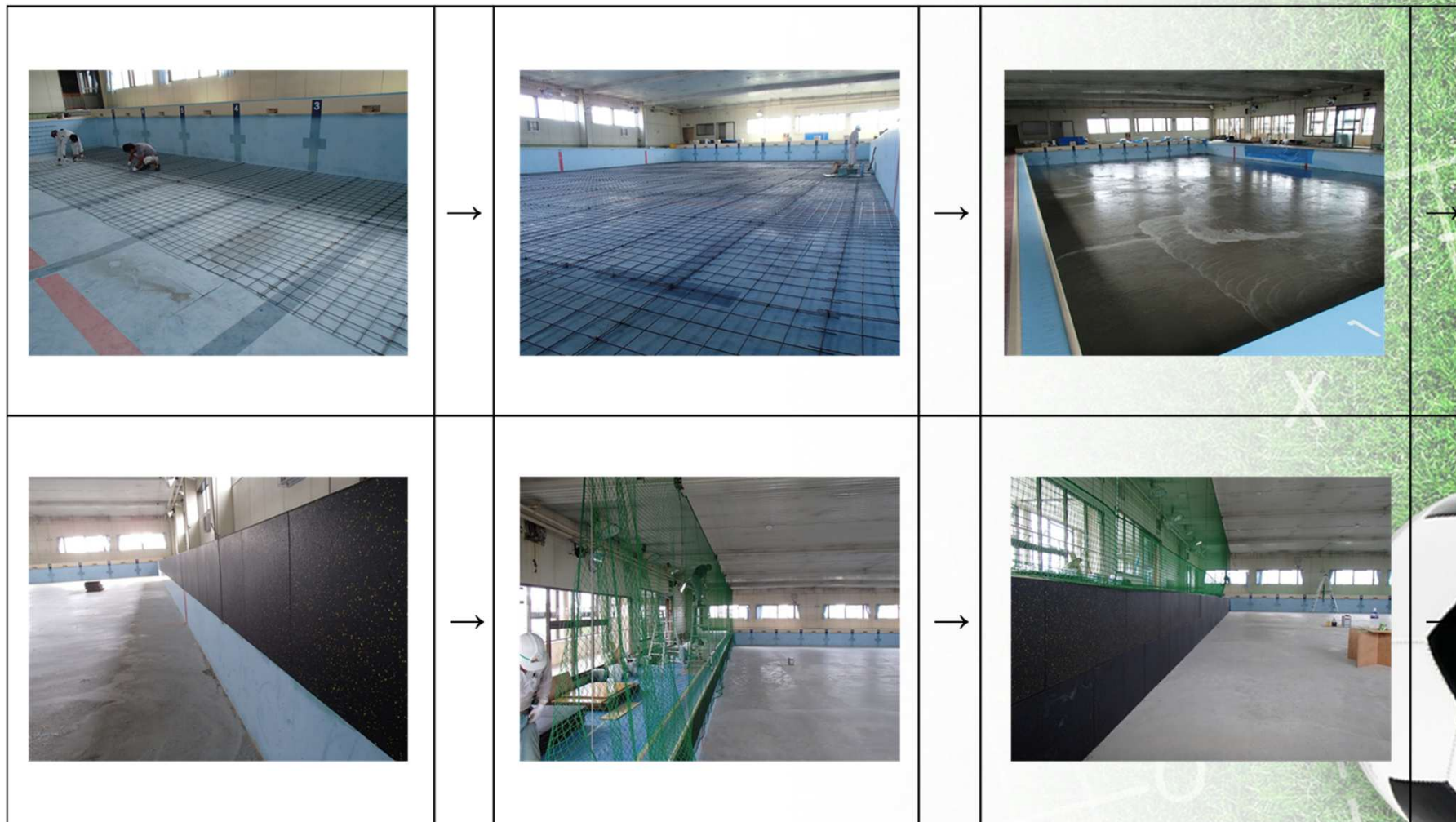
工事 事例(西宮浜)



工事 事例(西宮浜)



工事 事例(新潟)



工事 事例(新潟)



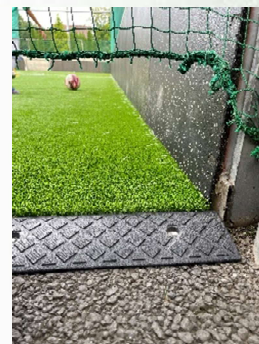
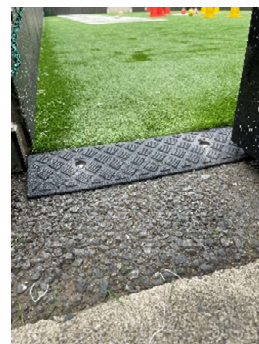
Copyright(C) bloom+LLC./Hiroyuki Kato



工事 事例(一橋学園 屋外)



工事 事例(一橋学園 屋外)



工事 事例(一橋学園 屋内)



用途①(フットサル)、



用途②、

トライフットボールフィールドは、様々な用途に使用可能です。

学校授業、フットサル教室、スタジオプログラム（体操教室、ヨガ教室）、セミナー、研修場、遊び場、各種イベント、地域コミュニティ施設、学童保育、JA連携での地元野菜販売会、災害時の避難所や物資保管所等々・・・、用途は多岐にわたります。

地域にプラスとなる用途に変更でき最大限に施設活用でき、時間帯を区切ってコートをレンタルする事で収益も見込めます。

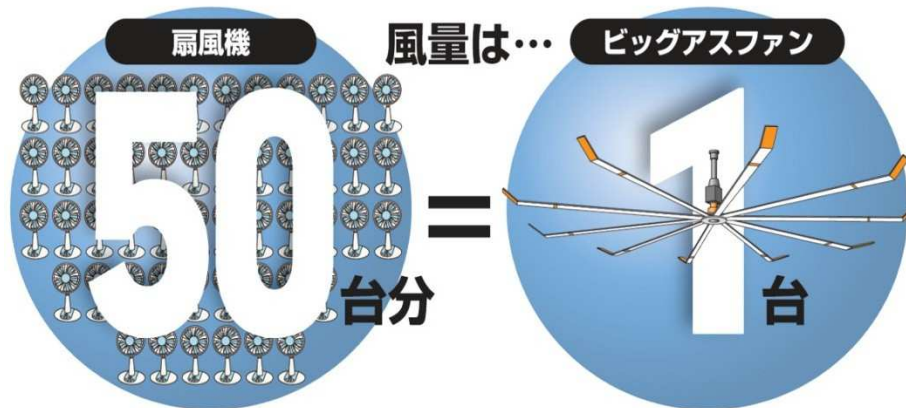
役割を終えたプール施設を新たな地域の拠点として、学校だけの利用だけでなく地域の方々も一緒に有効に使う事のできる施設に再生する事が大事だと思います。



熱中症対策(大型シーリングファン)、

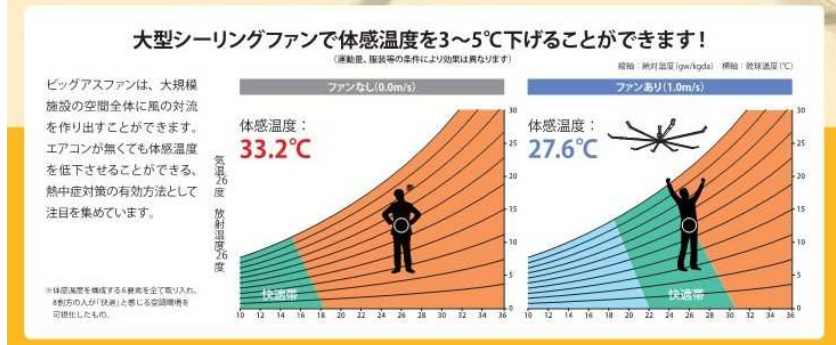


熱中症対策として、天井部分に大型シーリングファンを設置する事で室内に風量を注ぎ込みます。全ての窓を開放すれば非常に快適な空間となります。



通常のファンの10~50台に相当する風量をたった1機で

熱中症対策



各種教室、



地域コミュニティー、



災害利用(物資保管場所・避難所)、



「既存プールを用途変更し多目的な施設にする」というプランは、
民間施設、教育施設、公共施設を問わずに当てはめる事のできるプランです。
官民のお互いのデメリットを補え合い、且つ**持続可能**なプランです。

今抱えている様々な問題は今後さらに深まっていきます。
未来を見据えた地域づくりに貢献できるものと考えております。



ありがとうございました。
ご不明な部分がありましたら担当までメールまたはご一報ください。

※詳細は☞URL参照 <http://www.tryfoot.com>
<http://www.bloom-plus.com/>

「トライフットボールフィールド」に関するお問合せは、都度受け付けております。
施設見学、工事見積、運営コンサルティングなどの詳細はお気軽にご相談ください。

ブルームプラス合同会社
花等寛将



〒990-0877 山形県山形市内表104-7
〒151-0053 東京都渋谷区代々木5-38-6
Email: bloom.planning.kato@gmail.com

[TEL:080-5472-7983](tel:080-5472-7983)

FAX:03-6368-5690

Copyright(C) bloom+LLC./Hiroyuki Kato

